

TE型

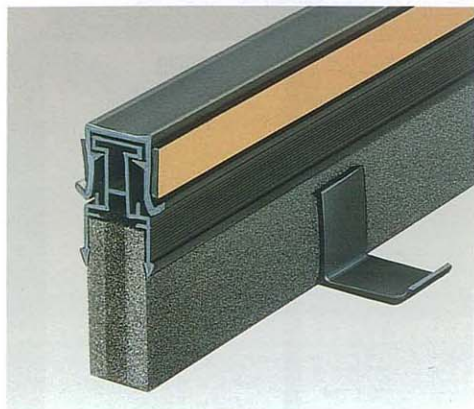
LCSゴム
EPTゴム使用
ブチルゴム併用

※H90以上は受注生産

05086XXX

(直線ジョイント付) (プラケット付)

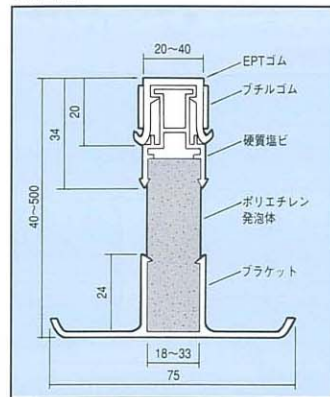
断面図



社団法人公共建築協会評価認定品
成形伸縮目地工業会規格合格品

●最高の耐候性とシール機能 フレキシブルタイプ

様々な役目を持った5つのステージから構成された「TE」型は、それらの複合する効果によって抜群の力を発揮します。したがって、可逆性、防水性など、伸縮目地に要求されるすべてを、十分に満たした最高傑作といえます。耐摩耗性、絶縁性、耐熱性に優れたプラスチックを、さらに耐候性能に優れたE.P.T.ゴム (LCS) で覆うことにより、より以上の高性能な製品に変身しました。



規格：目地巾 20、25、30、40mm
高さ 40～500mm
長さ 2,000mm

■成形伸縮目地工業会規格

●形状による区分

区分	種類	形状例
1 類 (付着タイプ) ※当社TE型	保護コンクリートに対する「付着層を備えたキャップ」又は「付着層とアンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。	
2 類 (アンカータイプ) ※当社TK,TO型	保護コンクリートに対する「アンカー効果を備えたキャップ」と「本体」を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。	

●用途による区分

(形状例)

目地材の用途区分は、高さ可変範囲とベースの有無によって区分した。なお高さ可変型の製品は、目地材両側の保護コンクリート相互の緑切れが完全になるものとする。

高さ可変型		高さ固定型
本体とベースが一体となったもの	本体とベースが別体となったもの	
キャップ巾 本体巾	キャップ巾 本体巾	キャップ巾
キャップの最大のみ込み長さ	キャップの最大のみ込み長さ	最小高さ
キャップのかぶり長さ	キャップのかぶり長さ	本体
ベース巾	ベースの最大のみ込み長さ ベースのかぶり長さ	本体巾

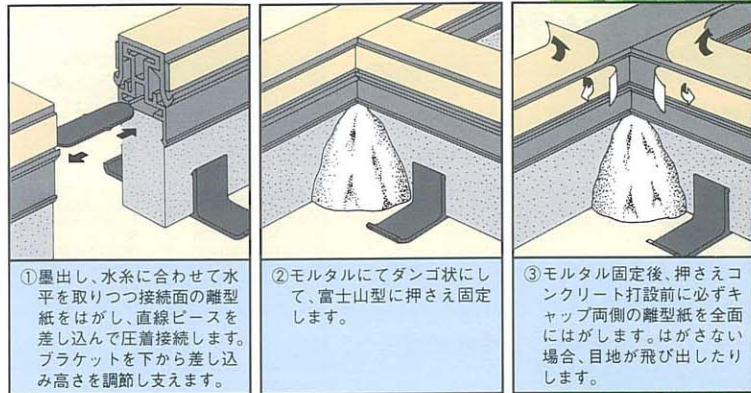
●用途による区分

区分	高さ可変範囲 mm	ベース幅 mm
高さ可変型	20以上	本体幅+40以上
高さ固定型	20未満	—

●成形伸縮目地材の品質

試験項目		温度条件	分類による規格値	
			1 類	2 類
圧縮荷重試験	0～30%圧縮での最大荷重 N/cm {kgf/cm}	20℃	160 {16.3} 以下	240 {24.5} 以下
	0～30%圧縮での目視検査		キャップ表面に「割れ」が生じ無いこと	
	0～30%圧縮での最大荷重 N/cm {kgf/cm}	60℃	160 {16.3} 以下	240 {24.5} 以下
	0～30%圧縮での目視検査		キャップ表面に「割れ」が生じ無いこと	
伸び性能試験	30%引き伸ばし状態における目視検査	20℃	伸び率30%で離脱を生じないこと	
	30%引き伸ばし状態における目視検査	-20℃	伸び率30%で離脱を生じないこと	
耐摩耗試験	mg	20℃	1,000mg以下	
加熱収縮率試験	加熱収縮率 %	20℃	縮み0.5%以内	
	「反り」「歪」の目視検査		いずれの試験片にも著しい変形がないこと	
衝撃抵抗性試験		20℃	PD-3 合格	
耐候性試験		20℃	いずれも試験片にもひび割れがないこと	

作業図



用途：一般ビル、駐車場、寒冷及び熱帯地方、シール性を求められる場所。(車輛可)



■ 社団法人 公共建築協会規格

● 評価基準

項目	品質・性能
区分	形状による区分 付着層タイプ 保護コンクリートに対する付着層を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。 アンカータイプ 保護コンクリートに対するアンカー効果を備えたキャップと本体を組み合わせ、所定の品質を有する目地材。
	用途による区分 高さ可変型 高さ可変範囲が20mm以上のもの。 高さ固定型 高さ可変範囲が20mm未満のもの。
寸法	目地キャップ幅 25mm
	目地キャップ高さ 25mm以上
	目地本体幅 目地キャップ幅の80%以上
	目地キャップの最低かぶり厚さ(可変型のみ) 15mm以上
	目地ベースの最低かぶり長さ(可変型のみ) 10mm以上
	目地ベース幅(可変型のみ) 目地本体幅+40mm以上
	機能 保護コンクリートの上面から下面にまで達するよう高さの調節が可能なこと。
品質	外観 目地材製品について ・ 裂けた箇所、切断箇所、折れ曲がり及び破損箇所がないこと。 ・ 異常に粘着する部分がないこと。 ・ 固定時に仕上げに支障があるような異常な湾曲、起伏がないこと。
	寸法許容差 キャップ幅 -2.0% 本体幅 -10.0% 長さ幅 -0.5% ベース幅 -5.0%
性能	目地本体 保護コンクリート層のムーブメントに対して所定の柔軟性等緩衝材としての性能を有しているもの。
	目地キャップ 所定の寸法安定性、耐荷重性、耐摩耗性、耐衝撃性及び保護コンクリートとの接着性を有し、付着層タイプにおいては水密性のある付着層を組み合わせたもの。
	ベース 防水層を傷つけない材料とし、目地本体が容易に固定できるもの。

● 評価基準

項目	品質・性能		
	温度条件	付着層タイプ	アンカータイプ
性能	圧縮性能 0~30%圧縮での最大荷重 N/cm	(-20±2°C) 20±2°C 60±2°C	160以下 240以下
	伸び性能 0~30%圧縮での目視検査	0~30%圧縮での目視検査	0~30%圧縮でキャップ表面に割れが生じないこと。
試験	耐摩耗性能 (mg)	20±2°C	1,000以下
	加熱収縮性能 加熱収縮率(%) 目視検査	70±2°C	縮み0.5%以内 いずれの試験片にも反り、歪み等著しい変形がないこと。
備考	耐衝撃性能	20±2°C	等級 PD-3 (PD-3…高さ1.5mの衝撃で、いずれの試験片にもひび割れが生じないこと。)
	耐候性能	63±3°C	いずれの試験片にもひび割れが生じないこと。
試験	試験方法	成形伸縮目地工業会発行(1995年4月1日改訂)「成形伸縮目地材規格」7.試験による。	
備考	用語その他	本評価に用いる用語は、国土交通省官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書(平成13年版)」9章2節による他、成形伸縮目地工業会発行(1995年4月1日改訂)「成形伸縮目地材規格」による。	
備考	注	温度条件のうち()内で示された温度は、参考値とする。	